



「私だけの竹ぼうき」

いりえ こういち

入江 幸一 さん



3年前から手作りで竹ぼうきと熊手を作っています。ホームセンターで買った竹ぼうきの修理をきっかけに、見様見真似で始めました。今ではデザインも独自に考え、使いやすく頑丈な物を手作りしています。入江さんの竹ぼうきはふれあい祭りに出品したり、小学校にも寄付したりしていて、使いやすいと地域の方々から大人気です。

持ち手は真竹で作ります。竹の節が模様のように、一本一本風合いが違います。穂の部分は孟宗竹を使います。10月～11月にとってきて、一ヶ月ほどかけて天日干しをして葉を落とします。ひとつ作るのに2時間ほどかかるそうです。手作りの物は、壊れても修理して長く使うことができます。使い手に合わせて工夫できるのが、手作りのよさだと話していました。



手作りマシーンを使って講習中!



熊手は竹の先を曲げるので、ぼうきよりも手間がかかります。



竹ぼうきの作り方を楽しく教えてくださいます!



材料のそろそろ時期には体験会が開けます!
松原地域市民センター
高梁市松原町春木669-1 Tel:0866-26-1001